



# 株式会社 山鐵 SDGs宣言

当社は、「知恵、汗、技術、心に響く“もの創り”」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年11月10日

株式会社 山鐵

代表取締役 山本 信二



## 重点項目(ターゲット2030)

### 働きやすい職場・人材育成

国籍・性別・年齢などに関係なく、従業員一人ひとりの個性やライフスタイルを尊重し、誰もが働きやすい職場づくりに努めています。また、若手人材への技術伝承を行い、会社の未来を担う人材を育成します。

#### 【主な取り組み】

外国人労働者の雇用、女性活躍の推進、ハラスメント対策の徹底、月1回の外部講師による研修、資格取得費用の補助、有給休暇の取得促進、週休2日制の導入、短時間勤務の導入、各種社内イベントの開催



### コンプライアンスの徹底

外部講師によるコンプライアンス研修の実施などを通じて、従業員一人ひとりの倫理観を高めています。企業としての社会的責任を果たし、ステークホルダーの皆さまから信頼される企業を目指します。

#### 【主な取り組み】

経営理念の明文化および社内共有、権限規定の策定、外部意見の傾聴、顧客情報管理体制の構築、外部講師によるコンプライアンス研修の実施、最新の法令改正への対応、取引先との対等な関係の維持



### 地域社会への貢献

地域に根差した鉄筋工事業者として、職場見学・職場体験の受入れや、出前授業の実施などを通じて、建設業の魅力を子どもたちに伝えていきます。また、地元人材を積極的に採用し、地域に貢献します。

#### 【主な取り組み】

職場見学・職場体験の積極的な受入れ、出前授業の実施、地元人材の積極的な採用、地域行事やイベントへの参加、ボランティア活動への参加



### 環境への配慮

事務所への太陽光発電設備および蓄電池の設置により、CO2排出量の削減に努めています。事業活動においても、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の実践などにより、環境負荷の低減に貢献していきます。

#### 【主な取り組み】

太陽光発電設備および蓄電池の設置(自家消費)、空調の温度管理の徹底、ペーパーレス化の推進、照明のLED化、廃棄物の分別徹底、リサイクルの推進



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。